

## 指定管理者評価シート

事業名	札幌市都市公園維持管理業務	所管課(電話番号)	建設局みどりの推進部みどりの管理課(211-2536) 手稲区土木部維持管理課(681-4011)
-----	---------------	-----------	--

### I 基本情報

1 施設の概要			
名称	①手稲稲積公園 ②北発寒公園 ③前田公園	所在地	①手稲区前田1条5丁目 ②手稲区新発寒4条2丁目 ③手稲区前田7条11丁目
告示年月日	①昭和56年7月18日 ②昭和56年3月26日 ③昭和62年3月31日	面積	①181,503㎡ ②41,737㎡ ③38,790㎡
公園種別	①運動公園 ②③地区公園		
目的	都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること。		
事業概要	手稲稲積公園、北発寒公園、前田公園の維持管理及び運営(園内の維持管理、管理事務、園内の安全確保に関する業務)		
主要施設	①ていねプール、テニスコート、野球場、パークゴルフ場 ②テニスコート、野球場、パークゴルフ場 ③テニスコート、野球場		
2 指定管理者			
名称	稲積公園グループ[(株)札幌リゾート開発公社(代表者)、(公財)札幌市公園緑化協会]		
指定期間	平成26年4月1日～平成30年3月31日		
募集方法	公募 非公募の場合、その理由:		
指定単位	施設数: 3 複数施設を一括指定の場合、その理由: ①公園管理事務所を有しない公園と有する公園をグループ化し、公園管理上の支障をなくす。②公園管理上の経費及び効率化(環境負荷の低減等)の面から、比較的近接している公園をグループ化した。		
業務の範囲	公園維持管理業務、有料公園施設(プール、野球場、テニスコート)運営(利用料金制度)		
3 評価単位	施設数: 3 複数施設を一括評価の場合、その理由: 管理対象がすべて公園で、同一の管理事務所にて管理しており、別個の評価をする必要がないため。		

### II 平成28年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価				
1 業務の要求水準達成度							
(1)統括管理業務	▽ 管理運営に係る基本方針の策定 <b>【プール管理の基本方針】</b> ・当施設は営業中、常に危険を伴うことから、利用者の安全確保を最優先として管理運営にあたる。 ・道内最大級の屋外レジャープールとしての特徴を最大限発揮させることにより、市民のレクリエーション活動並びに健康増進に貢献する。 ・市民が比較的低廉な価格で利用できるよう、コストの節減と効率的運営に努める。 ・当施設は公園の一部であることを認識し、公園全体の管理との調和に十分配慮する。	手稲稲積公園・北発寒公園・前田公園の指定管理者として、策定した基本方針をスタッフに周知して意識統一を図り、堅実かつ柔軟に業務を実施し、適正に管理運営が遂行できたと考える。	<table style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">A</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px; background-color: yellow;">B</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">C</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">D</td> </tr> </table> 事故・問題が起こらないよう適切に取り組んでいたと評価する。	A	B	C	D
A	B	C	D				

【公園緑地管理の基本方針】

・平等・公平な利用の機会を確保し、公共の福祉増進の場としての利用効果を高める。  
 ・関係法令・条例等を遵守し、利用者や市民の声の反映に努め、開かれた管理運営による、安全で安心、快適な利用環境を提供する。

・資源・施設の長寿命化を念頭に置き、効率的な管理運営による経費削減を図り、安定した質の高いサービスを提供する。

・コミュニティ活動の拠点と位置付け、市民や関係諸機関との連携を強化し、資源の積極的な活用を図り、集いの場としての魅力を高める。  
 ・都市における多様な環境圧の下、みどりのオープンスペースとしての存在効果を高める。

▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績

「年齢や障がい、性別、主義・主張、思想・信条、民族や言語、社会的地位や身分の違い、その他不当な理由によって公園の平等利用が妨げられることのないよう、また、利用者には不公平感を抱かせることのないよう、スタッフ教育を徹底し、施設の管理運営を行う。」という方針に従って管理運営するため、スタッフの接遇研修を行い、利用者に対する意識向上を図るとともに、スタッフを統括するマネージャー及びサブマネージャーに公園管理に係るコンプライアンス研修を実施し、「公の施設の平等利用・差別的取り扱いの禁止」に関する理解を深めた。

マネージャー・サブマネージャーに公園管理に係るコンプライアンス研修を実施し、「公園管理に係る法令とその遵守」に関する理解を深め、法令を遵守した公園管理に努めることができたと考ええる。

冬期の園路灯の減灯実施や管理事務所の水道凍結防止装置の設置など、長寿命化と効率化に配慮した管理運営に努めることができたと考ええる。

近隣町内会や公共施設等と連携して、利活用協議会を開催するとともに、地域奉仕活動や近隣児童会館との事業連携を積極的に進め、出前授業や職業体験等に協力して近隣の大学や小中学校の教育的利用に寄与することで、公園の魅力を伝えることができたと考ええる。

平等利用のための取組みについて、公園利用者に不公平感や不快感を感じさせないよう、スタッフ教育等を通じて意識の徹底を図り、適切な対応が実施できたと考ええる。

適切に取り組んでいたと評価する。

柔軟に対応し、効率化に努めていたと評価する。

町内会等との連携が図られ、円滑な運営を行っていたと評価する。

適切に取り組んでいたと評価する。

## ▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進

- ▼ 北海道環境マネジメントシステムスタンダード(HES)の認証を受けて構築しているEMSに基づき、環境改善活動の推進に努めた。
- ▼ 電気、水道、燃料の使用については可能な限り使用を抑制し、節電・節水、省エネに努めた。  
特に冬期間の節電対策として、節電への理解を促す表示を掲示して園路灯の減灯を実施した。
- ▼ 管理事務で使用する事務用品は、グリーン購入ガイドライン指定品を使用することとした。
- ▼ 植物系廃棄物資源化については、園内発生材の積極的な再利用に努めた。特に園内で発生した剪定枝を粉砕機でチップ化し園路不陸箇所敷均したり、落葉を腐葉土化して花壇に施すなど、植物系廃棄物資源の循環を図った。
- ▼ 公園管理スタッフに対し、環境マネジメント研修を実施し、当協会のEMS活動における環境目的、目標について周知したほか、月毎に現状把握のための数値を示し、意識の向上を図った。

## ▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)

- ▼ 統括管理責任者には、公園管理運営経験20年のマネージャーを配置するとともに、統括管理責任者を補佐し代理となる者としてサブマネージャー(兼ボランティアコーディネーター)を配置した。  
その指揮下に園内・緑地作業、受付スタッフを配置して、業務分担、指揮命令系統、連絡系統等を定め、円滑な管理運営を行った。
- ▼ 園内・緑地作業や受付に従事するスタッフは、経験や資格を有していることや、継続性を考慮して、臨時職員(維持管理)4名(受付)3名を採用し、維持管理業務の質の安定を確保した。
- ▼ 研修計画に基づき、園内・緑地作業や受付に従事するスタッフには接遇研修、安全衛生教育、造園スキルアップ研修や作業機械取扱研修等を実施し、人材と組織の質の向上を図った。
- ▼ 研修計画に基づき、マネージャー及びサブマネージャーは公園管理に関連する資格・作業免許の取得に積極的に取り組み、統括管理レベルの向上を図った。

## ▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

- ▼ 利用者へのサービスや維持管理の向上、安全性等の公園管理運営を図る上で、接遇研修や樹木研修等の教育訓練、作業における安全教育を実施した。また、スタッフ間の情報共有を図るため、作業前のミーティング等で口頭、文書回覧により周知した。
- ▼ 苦情・要望等の対応結果を含めた情報共有、アンケート調査の実施及び分析を行い、利用者ニーズを把握した作業工程の改善を行うとともに、利用者の要望には迅速・柔軟に対応した。

EMSの環境目標についてのスタッフへの教育、周知を行い、意識の徹底を図った。電気、水道、燃料の節約に努め、また、植物系廃棄物の資源化も行った。今後、さらなる電気、水道、燃料の節約を検討するほか、植物系廃棄物再利用を推進したい。

適切に取り組んでいたと評価する。

管理運営の人員は計画通り配置した。雇用時には安全講習、接遇講習を実施した。管理運営に必要な各種資格の取得、管理レベルの向上のための講習会への参加等に積極的に取り組み、管理運営組織の強化を図ることができた。

適切に取り組んでいたと評価する。

スタッフ教育の徹底や、アンケートや利用者の声などの客観的な意見・視点を取り入れた管理運営に取り組むことができた。

適切に対応していたと評価する。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

▼ 以下の業務に関して、緑化協会の「契約事務取扱要綱」により、入札または見積り合わせを行い、適正に委託先を決定し実施した。  
委託先から提出される業務工程表、着手届、終了・完了届、日報、月報、期報、点検報告書、点検・業務写真などにより適正に履行されていることを確認するとともに、諸法令・規則や公園内での安全管理等のルールやマナーを遵守するよう指導した。  
また、環境への負荷軽減について協力を求めた。  
・管理事務所機械警備業務 ・遊具保守点検業務  
・トイレ清掃業務 ・公衆トイレ維持管理業務  
・一般事業系廃棄物処理 ・カン・ビン等処理業務  
・産業廃棄物処理  
・カラスの巣撤去・子ガラス保護業務  
・テニスコート出入口扉鍵開閉業務

第三者への委託については、札幌市の承認を得て、ゴミの収集、機械警備、公衆トイレ清掃、遊具保守点検等の業務について札幌市内の企業に委託をし、諸法令・規則の遵守と安全管理等に留意し、適正な業務遂行ができた。

適切に対応していたと評価する。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等開催)

▼ 札幌市との運営協議会

開催回	協議・報告内容
3月9日	1 管理業務の実施状況 2 管理運営上の問題点、改善提案 3 利用者の声(苦情、要望、アンケート等の集計・分析結果)及び対応状況 4 自主事業の実施状況 5 その他協議を希望する事項
<協議会メンバー> 札幌市みどりの管理課、手稲区土木センター 札幌リゾート開発公社、札幌市公園緑化協会	

28年度は札幌市と運営協議会を年1回開催し、報告及び施設・設備の修繕等について、有意義な協議ができた。

適切に取り組んでいたと評価する。

手稲稲積公園利活用協議会

開催回	協議・報告内容
第3回 11月17日	・公園の概要と28年度の事業計画 ・管理運営に当たっての課題・改善点 ・公園の利用に関する意見交換・質問 ・地域活動への参加協力の打診など
<協議会メンバー> 稲積公園周辺にある稲積連合町内会内の全単位町内会、稲積中学校、稲積小学校、手稲警察署、いなづみ児童会館、前田まちづくりセンター、札幌リゾート開発公社、札幌市公園緑化協会	

公園の管理状況の報告・課題や改善点、公園に対する意見や質問等を話し合い、相互の情報交換、公園や周辺地域との相互理解を深めることができ、有意義な協議ができた。

適切に取り組んでいたと評価する。

	<p>▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 資金管理については、指定管理業務や自主事業等、公園ごとに区分しており、現金等の取扱いについては点検、調査を行っている。本部の経理事務担当者による現金出納簿の確認、月末締め現金出納簿と売上金口座入金状況の確認を随時行っている。</li> <li>▼ 団体の規定に基づき、預金通帳等の施錠管理や帳簿類の内部監査を年2回実施しているほか、公認会計士2名による外部監査を導入している。</li> <li>▼ 現金等の取扱いに関しては、現金取扱規定を整備しており、不祥事防止の取組みを行っている。</li> </ul> <p>▽ 要望・苦情対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 要望・苦情等については、その内容に基づき迅速且つ的確に対応している。また、苦情等対応報告票を作成し、スタッフに周知するとともに、組織内で情報共有を行った。</li> </ul> <p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 日常の記録は適正に実施し、月毎、四半期毎、年度での札幌市への報告等は仕様通りに提出した。</li> <li>▼ 自己評価システムによるセルフモニタリングを実施し、業務の改善に反映させた。</li> <li>▼ 指定管理期間の提案項目の履行状況を確認し、可能な限り実施するよう取り組んだ。</li> <li>▼ 市の業務監査にも適切に対応した。</li> </ul>	<p>札幌市の検査・監査には適切に対応した。また、改善が必要な事項等については、他の公園・施設でも周知徹底を図った。 不正行為や事故発生の未然防止のため、複数名による現金等の確認を徹底した。 不正経理等の事故は発生していない。</p> <p>要望・苦情等は可能なものについては迅速に対応した。ご意見は真摯に受け止め、スタッフで情報を共有した。</p> <p>市への報告書等は遅滞なく提出することができた。自己評価システムにより、管理運営の改善を進めたい。</p>	<p>適切に対応していたと評価する。</p> <p>適切に対応していたと評価する。</p> <p>適切に対応していたと評価する。</p>
--	---	---	--

<p>(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p>	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p>		<table border="1"> <tr> <td data-bbox="1252 152 1300 190">A</td> <td data-bbox="1300 152 1348 190">B</td> <td data-bbox="1348 152 1396 190">C</td> <td data-bbox="1396 152 1444 190">D</td> </tr> <tr> <td colspan="4" data-bbox="1252 190 1444 257"> <p>適切に対応していたと評価する。</p> </td> </tr> </table>	A	B	C	D	<p>適切に対応していたと評価する。</p>			
	A	B	C	D							
<p>適切に対応していたと評価する。</p>											
<p>▼ スタッフの雇用に関して、労働基準法、最低賃金法、労働安全衛生法、労働者災害補償保険法、健康保険法・厚生年金保険法、雇用保険法、労働契約法、育児休業・介護休業等に関する法律、労働保険の保険料の徴収等に関する法律、その他関連する法令等に基づき、主として以下のような届出・対応等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全てのスタッフに対し、北海道最低賃金786円(平成28年10月1日発効)を上回る時給を支給した。</li> <li>・施設で働く職員に対し、時間外労働・休日労働及び深夜残業をさせた場合、それぞれ法定割合以上の割増賃金を支払った。</li> <li>・就業規則の改正(平成28年4月1日施行)を行い、札幌中央労働基準監督署に届け出た。</li> <li>・全スタッフの就業時間や休日等について、労働基準法を遵守した。</li> <li>・スタッフに時間外労働又は休日労働をさせるにあたり、書面による労使協定(36協定)により必要な定めをし、札幌中央労働基準監督署に届け出た。</li> <li>・全てのスタッフを労災保険適用とし、条件を満たすスタッフを雇用保険に加入させた。</li> <li>・労働保険料等算定基礎賃金等の報告を北海道労働局へ提出し、労働保険料を納付した。</li> <li>・スタッフの勤務形態、家族状況等に応じて健康保険・年金保険資格を取得するよう、適切に届け出を行った。</li> <li>・年1回の定期健康診断を実施した。</li> <li>・短時間雇用管理者を選任し、北海道労働局へ届け出た。</li> </ul> <p>▼ 安全衛生委員会を設置し、毎月1回、各公園・施設のマネージャーが出席して委員会を開催し、職場の安全確保及び健康障害の防止に係る議題について検討し、結果をスタッフに周知して、健全な職場環境の実現に努めた。</p> <p>▼ 維持管理作業従事者を対象に、作業における安全確保や機械の取扱いに関する講習を実施した。</p> <p>▼ ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、育児休業等の取得奨励、職場内コミュニケーションの活性化、有給休暇取得の奨励などの取組みを行った。</p> <p>▼ 公的資格の取得支援、接遇や安全・技術等に関する内部研修の実施、優秀なスタッフや高年齢者の継続雇用など、雇用環境の整備により、市民サービスの向上等に結びつく取組みを行った。</p>	<p>公園現場と本部事務局との連絡調整を密にするとともに、関係機関への必要な届出を迅速かつ確実に行うなど、労働関係法令を遵守し、すべての関係手続きについて適切に対応できた。当団体での労働災害発生ゼロを目指して、毎朝のKY活動、ヒヤリハット事例の共有、安全講習の実施等に取り組んだ。事故が発生した際には、安全衛生委員会において、原因検証と再発防止の検討を実施した。安全な職場環境の実現と、スタッフの雇用環境の向上を進めるなかで、市民サービスの向上につなげることができた。</p>										

(3)施設・設備等の維持管理業務	▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)		A B C D
			<p>▼ 業務の実施にあたり、公園利用者の安全を第一に考え、作業時にセーフティコーンと作業看板を設置して作業を行うほか、危険な場所に利用者が入らないようにロープ柵と注意看板を設置した。</p> <p>また、園内での作業車両は回転灯・ハザード灯の点灯、時速20km以下で走行することを遵守した。カラスの子育て時期には、注意喚起看板を設置して対応した。</p> <p>▼ 強風や大雨、事故等の発生時に対応するため、緊急連絡体制を整えた。</p> <p>▼ 拾得物の取り扱いについては、遺失物法に基づいた対応マニュアルに則し、管理事務所で一時保管し、拾得物ファイルに記帳後に貴重品は警察へ届け出た。</p> <p>▼ 損害賠償保険には計画書通り加入し、その他、レクリエーション保険、家財保険、任意自動車保険に加入した。</p>
<p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <p>[手稲稲積公園]</p> <p>▼ 園地管理については安全・快適を最優先事項としながら、より良い景観づくりを意識して植物管理、施設管理を行った。強風時には園内巡視点検を強化し、折れ枝等の危険要因を点検して問題があれば即時除去に努めた。また、剪定枝については粉碎し、公園内で再利用した。芝生については、年間を通して遠足や団体利用に応じたスケジュール調整をしながら刈込作業を行った。遊具については専門業者へ精密点検を委託し、併せて日常巡回時の自主点検を実施し、事故なく管理できた。</p> <p>▼ テニスコートや野球場の優先団体利用については、利用調整や当日の大会運営がスムーズに実施できるよう事前準備・当日の対応等を重点に置き、関係者との調整と協力を得ながら実施し、事故等なく実施することができた。</p> <p>▼ 冬期間の除雪に関しては、これまで除雪していなかった一部の園路やテニスコート等の有料運動施設を、積雪状況と利用状況を考慮しながら頻度を検討し、試行的に除雪・融雪作業を実施した。</p> <p>▼ 有資格者による高所作業車を利用した大枝の枯枝除去や剪定作業を実施するとともに、強風で傾斜し被害が発生する危険性のあった樹木について、札幌市と協議して指定管理者の負担で緊急伐採作業を実施し、老齢化した樹木による被害を未然に防ぐことができた。</p> <p>▼ 腐朽木など園内危険木に関しては、札幌市と協議し、冬期に伐採していただいた。</p> <p>▼ 西側4面テニスコートのオムニコートへの改修工事に関しては、工事スケジュールと利用者の受付の相互調整を行うとともに、翌年度のオープンに向けた準備作業を実施した。</p>	<p>公園内の安全管理は十分にできたと思われるが、注意を怠ることなく更なる安全確保に努めた。今後、人員配置・スケジュール調整、作業機械の効率的な使用などを念頭に、効率性の高い管理運営を目指したい。</p> <p>また、冬期除雪の試行的取組みについては、利用者等から好評を得ることができたが、今後も利用状況などを分析して、頻度などを検討しながら効果・効率的な除雪に取り組みたい。</p>	<p>園内樹木の老朽化が進んでおり、倒木・落枝の危険性が高まっている中、これらの処理・巡視に積極的に取り組んでいたことを評価する。また、他の施設管理においても適切な対応を行っていたと評価する。</p>	

	<p>[北発寒公園・前田公園]</p> <p>▼ 園地管理については安全・快適を最優先事項としながら、地区公園として快適に利用いただけるよう、植物管理、施設管理を行った。強風時には園内巡視点検を強化し、折れ枝等の危険要因を点検して問題があれば即時除去に努めた。また、剪定枝については粉碎し、公園内で再利用した。芝生については、年間を通して遠足や町内会利用・地域イベントの開催等に応じたスケジュール調整をしながら刈込作業を行った。遊具については専門業者へ精密点検を委託し、併せて日常巡回時の自主点検を実施し、事故なく管理できた。</p> <p>▼ 有料運動施設の維持管理のうち、特に北発寒公園クレートコートや野球場の整備に今まで以上に注意を払って作業を実施し、利用者の苦情・要望に応えられるよう努めた。</p> <p>▼ 冬期間の除雪に関しては、これまで除雪していなかったテニスコート等の有料運動施設を、積雪状況と利用状況を考慮しながら頻度を検討し、試行的に除雪・融雪作業を実施した。</p> <p>▼ イベントや盆踊りなどの町内会行事に対応して、会場の草刈りや剪定、その他の要望等にも細やかに対応し、地区公園の町内会利用に積極的に協力することができた。</p> <p>▼ 腐朽木など園内危険木に関しては、札幌市と協議し、落葉期に伐採していただいた。</p> <p>▼ 北発寒公園パークゴルフ場及び前田公園テニスコートの改修工事に関しては、工事スケジュールと利用者の受付の相互調整を実施した。</p> <p>▽ 防災</p> <p>▼ 4月に災害緊急時(火災・台風)訓練、緊急事態手順書による対応手順の確認を行った。</p> <p>▼ 公園管理事務所にAEDを設置したほか、メガホンや災害救急バック、熱源のあるところに消火器などを備えた。</p> <p>▼ 強風や大雨、事故等の発生時に対応するため、緊急連絡体制を構築した。</p> <p>▼ ハザードマップを作成して、管理事務所内に掲示するとともに、閲覧可能な印刷物を備えた。</p>	<p>公園内の安全管理は十分にできたと思われるが、注意を怠ることなく更なる安全確保に努めたい。今後、人員配置・スケジュール調整、作業機械の効率的な使用などを念頭に、効率性の高い管理運営を目指したい。</p> <p>緊急対応手順の確認や緊急時の救助物品の配備のほか、緊急連絡体制の構築など、防災への取組みの強化に努めることができた。</p>	<p>適切に対応していたと評価する。</p> <p>適切に対応していたと評価する。</p>								
<p>(4)事業の計画・実施業務</p>	<p>▽ 普及啓発・利用促進事業</p> <p>▼ 6月25日(土)「ノルディックウォーキング講習会」：ノルディックポールを使用した公園内ウォーキング講習会(雨天中止)</p> <p>▼ 9月26日(土)「テニス講習会」：初級・中級者向けのテニス講習会(参加者4人)</p> <p>▼ 10月23日(日)「ハロウィンリースづくり(新規事業)」：公園内で採取した植物材料を使用したハロウィンにちなんだリースづくりの体験講習会(参加者8人)</p> <p>▼ 10月29日(土)「ノルディックウォーキング講習会」：ノルディックポールを使用した公園内ウォーキング(参加者7人)</p> <p>▼ 11月19日(土)「プリザーブドフラワーアレンジメント体験講習会」：プリザーブドフラワーのアレンジメントの体験講習会(参加者2人)</p> <p>▼ 1月28日(土)「冬のプレーリーダー講習会」：専門講師によるプレーリーダー育成講習会(参加者10人)</p> <p>▼ 1月28日(土)「MOKUMOKU4冬のプレーパーク」：近隣子どもたちに参加を呼びかけ、プレーリーダーの実践の場を兼ねた冬のプレーパークを開催(参加者24人)</p>	<p>公園の利用促進を目指してさまざまな事業を計画・実施した。参加者数に関しては目標を達成できなかったものも多いため、広報PRの手法やイベントの内容等について、ニーズに即した改編を行っていききたい。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">適切に実施されていたと評価する。天候による影響もあったと考えますが、広報や企画内容を検討し、参加者数の増加・内容の充実化に努めてください。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	適切に実施されていたと評価する。天候による影響もあったと考えますが、広報や企画内容を検討し、参加者数の増加・内容の充実化に努めてください。			
A	B	C	D								
適切に実施されていたと評価する。天候による影響もあったと考えますが、広報や企画内容を検討し、参加者数の増加・内容の充実化に努めてください。											



<p>▽ 緑化普及啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 地域の小学校と花壇の花苗植えを実施した(参加者52人)。</li> <li>▼ 近隣教育機関の総合学習への協力も行い、北海道科学大学や前田中央小学校への公園を題材とした授業への出前授業を実施した。</li> </ul>	<p>例年実施している稲積公園花壇への花苗植込体験学習の受け入れのほか、近隣教育機関の総合学習への協力として出前授業を行い、公園の教育的利用に寄与することができた。</p>	<p>継続して実施し、地域に貢献していることを評価する。</p>
<p>▽ 相談業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 園芸等に関する相談業務は実施していない。</li> </ul>		
<p>▽ 市民の自主活動及び交流の支援業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 手稲稲積公園パークゴルフ場のコース整備等の管理に関するボランティア登録者数は45人(継続ボランティア)だった。</li> <li>▼ 6月に鉄北小学校で実施された手稲区児童会館合同行事に協力して、木工クラフトの体験ブースを実施し、600人に体験していただいた。</li> <li>▼ 10月にいなづみ児童会館と協働で、公園内で採取した植物材料を使用した木工クラフト講習会を実施し、25人に体験していただいた。</li> <li>▼ 手稲稲積連合町内会の稲積中学校前の落葉清掃活動に参加協力し、近隣町内会の住民や中学生と協働で落葉収集作業を実施した。</li> <li>▼ 前田公園の盆踊りの際に、町内会の依頼により会場の設営準備作業として、草刈と剪定を実施するとともに、公園の電源・水道のイベント使用を提供した。また、イベントに出展参加して、スマートボールや風鈴の絵づけ体験、スライムづくりやスーパーボールすくい、お祭り玩具や駄菓子の販売などを実施し、地域のイベントのにぎわいの創出に協力した。</li> <li>▼ 北発寒公園の盆踊りの際に、町内会の依頼により会場の設営準備作業として、草刈と剪定を実施するとともに、公園の電源・水道のイベント使用を提供した。</li> <li>▼ 北発寒公園パークゴルフ場でコース整備等の管理に関するボランティアの申し出があり、新たに3人の新規公園ボランティア登録を行った。</li> </ul>	<p>11の単位町内会が近隣に位置する手稲稲積公園の指定管理者として、幅広い年齢層の多様な活動に合わせ、それぞれの地域活動に積極的に参画・協力し、地域に貢献することができた。</p>	<p>積極的に協力し、貢献していることを評価する。</p>
	<p>地区公園の指定管理者として、北発寒・前田それぞれの地域活動に積極的に参画・協力し、地域に貢献することができた。</p>	<p>積極的に協力し、貢献していることを評価する。</p>

	<p>▽ マナー向上に関する情報収集及び提供業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 公園利用マナーについては、花火や野生動物への餌付け、犬の散歩やフンの後始末に関する看板を掲出したほか、現場を目撃した際には口頭で注意を呼びかけた。</li> <li>▼ 犬のマナーキャンペーンを実施して、犬の飼い主に対してリードを付けての公園内の散歩やフンの後始末などのマナーの遵守を呼び掛けた。</li> <li>▼ 公園周辺道路への公園利用者の迷惑駐車については、注意看板を多数設置するとともに、警察とも連携して運動施設利用者への注意を実施した。</li> <li>▼ 通勤等での公園駐車場利用対策については、注意看板を設置するとともに、不法利用の実態を把握するため、不定期に調査を行い、繰り返し駐車している車両には警告注意の印刷物をワイパーに挟む等の対策を行った。</li> <li>▼ 他公園等のポスター、チラシ等を休憩室に掲示、配置した。</li> </ul>	<p>マナー向上に向けた注意喚起等を行っているものの、顕著な改善は見られなかった。公園駐車場のJR通勤等での駐車に関しては、表示や警告文の挟み込み等を実施しているが、常習者の排除には至っていない。公園周辺道路への迷惑駐車については、駐車場の収容台数の問題もあって、抜本的な解決には至っておらず、公園全体として駐車場が不足するプール営業期間にあっては、警察との連携協働を視野に入れて取り組む体制を構築していきたい。</p>	<p>問題に対する措置を適宜検討し、実施していたことを評価する。</p>
--	---	--	--------------------------------------

(5)施設利用に関する業務

▽ 利用件数等

		H27実績	H28計画	H28実績
手稲稲積 野球場	件数(件)	811	850	862
	人数(人)	—	—	—
	稼働率(%)	29.6	30.0	30.5
手稲稲積 庭球場	件数(件)	8,453	6,700	8,037
	人数(人)	—	—	—
	稼働率(%)	18.0	16.5	19.7
北発寒 野球場	件数(件)	483	500	487
	人数(人)	—	—	—
	稼働率(%)	17.4	17.7	17.2
北発寒 庭球場	件数(件)	690	700	672
	人数(人)	—	—	—
	稼働率(%)	14.7	14.5	13.9
北発寒 庭球場 (クレー)	件数(件)	705	710	699
	人数(人)	—	—	—
	稼働率(%)	15.6	15.3	15.0
前田 野球場	件数(件)	528	530	486
	人数(人)	—	—	—
	稼働率(%)	19.4	18.8	17.2
前田 庭球場	件数(件)	438	440	323
	人数(人)	—	—	—
	稼働率(%)	9.5	11.0	8.1

	H27実績	H28計画	H28実績
イベント	2	3	5
学校行事	29	30	27
その他	9	9	10

▽ 不承認0件、取消し0件、減免52件、還付136件

▽ 利用促進の取組

- ▼ レンタルラケットの貸出やボールの販売、塁ベースの無料貸出などを行った。
- ▼ イベント開催の際に、広報さっぽろ手稲区版への掲載やホームページ・ポスター掲示等での参加者募集をした。
- ▼ 自動販売機による清涼飲料水の販売を行った。

有料施設収入は前年度に対して収入減となった。9月5日から稲積4面テニスコートの改修、10月17日からの前田公園テニスコート改修により施設を閉鎖したことや、10月末の降雪とその後の低温の影響により11月の利用が激減したことが収入減につながった。次年度は施設の改修も完了し、稼働日数も増加することから、利用料金収入改善のための取組みを検討・実施したい。

A	B	C	D
改修及び天候が減収の要因とのことで、管理運営に関しては適切に行っていたと評価する。			

	<p>▽ ていねプール</p> <table border="1" data-bbox="383 190 973 280"> <tr> <td></td> <td>H27実績</td> <td>H28計画</td> <td>H28実績</td> </tr> <tr> <td>ていねプール 人数(人)</td> <td>82,041</td> <td>85,800</td> <td>82,887</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="383 302 973 392"> <tr> <td></td> <td>H27実績</td> <td>H28計画</td> <td>H28実績</td> </tr> <tr> <td>イベント回数(夏祭り)</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> </table>		H27実績	H28計画	H28実績	ていねプール 人数(人)	82,041	85,800	82,887		H27実績	H28計画	H28実績	イベント回数(夏祭り)	1	1	0	<p>有料化となって4年目のシーズンとなり、有料化は定着した。プール利用者の安全を確保するため、社員(アルバイトを含む)の危機管理意識を高め、特に場内巡回を強化したため、事故の発生はなかった。</p>	<p>事故等の発生が無く、適切な安全管理を行なっていたと評価する。</p>
	H27実績	H28計画	H28実績																
ていねプール 人数(人)	82,041	85,800	82,887																
	H27実績	H28計画	H28実績																
イベント回数(夏祭り)	1	1	0																
<p>(6)付随業務</p>	<p>▽ 広報業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ ホームページの閲覧数は稲積23,513件(前年比5.5%増)、北発寒3,813件(前年比1.4%減)、前田6,230件(前年比7.3%増)となった。</li> <li>▼ イベントの開催時には広報さっぽろ手稲区版への投げ込みを行うとともに、ポスターの掲出やチラシの配布を行った。</li> <li>▼ 施設内で各公園のイベント情報や札幌市の施策にかかる印刷物等を頒布した。</li> </ul> <p>▽ 引継ぎ業務</p> <p>前回から継続指定を受けており、引継ぎ業務はない。</p>	<p>有料運動施設の申込受付状況を中心としたホームページの随時更新を行い、施設情報やイベント等の最新情報の提供に努めた。今後とも積極的な情報発信により、利用促進を図っていききたい。また、周辺地域との広報連携を図り、公園の魅力や実施事業の周知を強化していきたい。</p>	<table border="1" data-bbox="1244 504 1436 548"> <tr> <td>A</td> <td style="background-color: yellow;">B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>ホームページの更新等を適宜実施し、情報提供に努めていたと評価する。</p>	A	B	C	D												
A	B	C	D																

2 自主事業その他		A	B	C	D
<p>▽ 自主事業(公園関係)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 前述の普及啓発事業・利用促進事業の一部を、受益者負担により事業費として充当した。その他、稲積公園内へ自動販売機を設置するとともに、前田公園まつりのイベント開催時に体験コーナーや玩具・駄菓子の臨時売店を実施した。</li> <li>▼ 手稲稲積公園の管理事務所では、運動施設の利用者への利便提供としてパークゴルフ場のレンタルクラブの貸出やテニスラケットの貸出、テニスボールの販売を行った。</li> <li>▼ イベント事業(イベント参加料他) 収入 64千円(計画 30千円)</li> <li>▼ 売店事業(道具レンタル等) 収入 195千円(計画160千円)</li> <li>▼ 手数料事業(自動販売機) 収入 438千円(計画 300千円)</li> </ul>	<p>イベント等は計画通り実施したが、参加者が少なかったため、次年度は実施時期や内容などを再検討し、参加者増を図りたい。道具のレンタルはパークゴルフのクラブが堅調であった。今年度は公園内の遊具広場に7月から新たに自動販売機を設置するとともに、運動施設の利用者向けの販売商品のラインナップを見直し、大幅な売上増につながった。</p>	<p>適正に実施されていたものと評価します。天候による影響もあったと考えるが、広報や企画内容を検討し、参加者数の増加・内容の充実化に努めてください。</p>			
<p>▽ 自主事業(ていねプール関係)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 売店・自販機事業 収入 16,350千円(計画 16,703千円)</li> </ul>	<p>レンタルボートの貸出時間の延長や料金のタイムサービス等を実施した。簡易テントが好評につき増備し、売上増に努めた。</p>	<p>適宜工夫して増益につながったことを評価する。</p>			
<p>▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 許可を受けて実施した以下の第三者委託は、すべて市内企業に発注した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理事務所機械警備業務</li> <li>・遊具保守点検業務</li> <li>・公衆トイレ清掃業務</li> <li>・公衆トイレ維持管理業務</li> <li>・一般事業系廃棄物処理</li> <li>・カン・ビン等処理業務</li> <li>・産業廃棄物処理</li> <li>・カラスの巣撤去・子ガラス保護業務</li> <li>・テニスコート出入口扉鍵開閉業務</li> </ul> </li> </ul>	<p>委託業務及び資材等の購入は、積極的に市内の企業を活用できた。</p>	<p>市内企業の活用を積極的に行なったことを評価する。</p>			

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果			A	B	C	D
実施方法	4～11月、手稲稲積公園管理事務所受付を訪れた有料施設利用者を対象にアンケートを実施した。 回答者数195人	総合満足度・接遇満足度ともに札幌市の要求水準を達成した。接遇満足度は有料受付スタッフに対しての評価となる。今後は回数を多くしてサンプル数を増やしたい。	要求水準を達成していることを評価する。			
結果概要	・総合的な満足度は札幌市の要求水準70%に対して79%、接遇に対する満足度は要求水準80%に対して90%だった。 ・利用した公園の回答割合は、稲積公園67%、北発寒公園13%、前田公園20%であった。					
利用者からの意見・要望とその対応	<b>【意見】</b> 公園内で自転車に乗っていた子供の母親から、エアガンで遊んでいた中学生の弾が当たったので注意してほしいと苦情があった。 <b>【対応】</b> 園内を巡回し、中学生グループを発見、注意して止めさせた。	利用者からの意見や要望について、対応できるものは速やかに対応した。利用者から頂いた貴重なご意見は、今後の管理運営の重要なキーワードと捉えて活用していきたい。				
	<b>【意見】</b> 土日の駐車場の混雑時にていねプールの駐車場は利用できないのか、混雑する日の一覧表はないのかとの意見があった。 <b>【対応】</b> 謝罪の上、ていねプールの駐車場の混雑時の臨時使用を検討すること、土日祝日は施設利用が重なりと混雑することが多いことをお伝えした。					
	<b>【意見】</b> ハマナスに毛虫が付いているが、農薬を撒いたりはしないのかとの意見があった。 <b>【対応】</b> 公園内では極力農薬の使用を控えていることを伝え、捕殺していくことを伝えた。					
	<b>【意見】</b> 草刈機の音がうるさいのでやめてほしい。夜勤のため昼間は寝ているので控えてほしいとの連絡を受けた。 <b>【対応】</b> お詫びしてその日は作業を中断した。夏は窓を開けていることも多く、音が伝わるので雨天時に作業を行うこととした。					
	<b>【意見】</b> 園内北側の園路灯が消えているのでつけてほしいとの意見があった。 <b>【対応】</b> お詫びして点検したところ、大雨の後で漏電ブレーカーが働いていたことが判明し、復旧・点灯を確認した。					
	<b>【意見】</b> トイレの冬期間閉鎖の事前告知をしてほしいとの意見があった。 <b>【対応】</b> 閉鎖作業当日の苦情で表示設置が遅れたため、丁重にお詫びして入口に表示を設置するとともに、直ちにホームページにも告知した。					

<p><b>【意見】</b> 市民の声を聞く課に冬期野球場周囲の園路灯がもったいないので消灯してほしいとの意見があった。</p> <p><b>【対応】</b> 現場確認後にその日の夕方から試験的に10灯の減灯を実施した。</p>
<p><b>【意見】</b> 郵便ポストへの匿名の投書で、駐車場への公園利用以外の駐車車両が居るため、公園の利用時期に駐車場を開放してほしいとの意見があった。</p> <p><b>【対応】</b> 4月の開放を市の稲積公園駅駐輪場整理員が早朝から駐車する時期に合わせて、例年よりも遅らせて開放した。</p>

ていねプール

実施方法	アンケート内容を聞き取り方式で実施した。
結果概要	500件の回答があり、利用者の満足度は99.4%となった。
利用者からの意見・要望とその対応	<p><b>【意見】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 利用料金 駐車場料金が高い。 関東のプールに比べて大人料金が割高。</li> <li>2. 温水・保温施設 寒い日はどこかにあたたかいスペースがあるとありがたい。</li> <li>3. 衛生管理 トイレが汚い。</li> <li>4. 水質管理 水を綺麗にしてほしい。蛾が浮いていた。</li> <li>5. 飲食関係 景色がきれいでラーメンがおいしい。 食堂ももっと安ければいい。</li> <li>6. 修繕要望 施設をきれいにしてほしい。下のコンクリートが熱すぎる。 トイレをきれいにしてほしい。 子供用プールで下が痛くて擦りむいてしまうのももっと柔らかくしてほしい。</li> <li>7. その他 家族で楽しく過ごすことができた。 未就学児童用のコーナーも充実して、とてもすばらしい。 他の市、区営業のプール施設に比べてとても良いところだった。 無料で机とパラソルが使えるのがものすごくありがたい。</li> </ol> <p><b>【対応】</b> 営業終了後、流水プールの水面浮遊物除去を強化するために、定置網を増設した。日常の清掃管理は実施しているが、入込が多い日の床の濡れに関しては、清掃を強化して対応した。水の汚れは、補給水やろ過機を稼働させて対応した。</p>

苦情、意見、要望等についての対応は、概ね利用者に理解されたと判断している。今後もプールを快適に利用してもらうため、利用者の声を聞き、よりよい管理運営に努めたい。

要望等に適宜対応していると評価する。

## 4 収支状況

▽ 収支 (千円)				A	B	C	D
項目	計画	決算	差	<p>ていねプールの入込状況は前年度比101%だった。増加した要因としては、8月に入って晴天で高温の日が続いたことが挙げられる。当指定管理の全体収支は、プール期間中の天候に大きく左右されるが、28年度も状況に合わせて適切な対応に努めた。</p> <p>見込額(計画額)を下回る収入項目もあったが、適切に運用し、全体としては利益が上げられたことを評価する。</p>			
収入	111,699	115,426	3,727				
指定管理業務収入	92,359	98,226	5,867				
指定管理費	45,250	41,149	▲ 4,101				
利用料金	46,609	56,589	9,980				
その他	500	488	▲ 12				
自主事業収入	19,340	17,200	▲ 2,140				
支出	111,699	113,779	2,080				
指定管理業務支出	99,359	101,783	2,424				
自主事業支出	12,340	11,996	▲ 344				
収入-支出	0	1,647	1,647				
利益還元	0	0	0				
法人税等	0	0	0				
純利益	0	1,647	1,647				
▽ 説明				<p>指定管理費の改定実施が2月に決まったため、予算の過半が既執行ということもあって予算管理に苦慮したが、結果的に利用料金収入の増収分と自主事業収入の収支差金を、老朽化した施設の修繕や高木剪定に係る経費、冬期園路の除雪や有料運動施設のオープン準備などに振り向けることができ、公園利用者のサービス向上に繋げることができたと考える。</p> <p>適切に対応していたことを評価する。</p>			
<p>▼ プールに係る収入について、利用料金収入は前年度と比較して、入込の増加に伴い増収となった。また、自主事業収入も入込の増加やレンタル部門の販売強化等によって昨年度に引き続き増収となった。</p>							
<p>▼ プール以外の運動施設の利用料金収入は、今年度は当初計画に対して222%の収入増となった。当初計画ではテニスコート全面の改修が予定されており、改修に係るテニスコート分の利用料金収入は一部しか見込まれていなかったが、4面のみ9月からの改修になったことから、大幅な利用料金収入の増加となった。</p>							
<p>▼ 手稲稲積公園(プール以外)に係る自主事業収入は、イベントの内容の刷新や自販機の増設、販売商品の見直し等を行い、全体として当初計画に対して約356千円の増収となった。</p>							
<p>▼ 支出については、光熱水費を中心とした各種費用の節減に努めたが、利用料金収入及び自主事業の収支差金を修繕費や高木剪定等の指定管理レベルの向上に係る経費に充当した結果、当初計画から2,080千円の支出増となった。</p>							
<p>▼ テニスコートが全面改修から部分改修になったことに伴い、指定管理費の改定が2月に決まったため、指定管理費は4,101千円の削減となったが、利用料金収入や自主事業収入の収支差金の繰入などでカバーし、全体の収支は1,647千円の黒字となった。</p>							



＜確認項目＞ ※評価項目ではありません。		
<p>▽ 安定経営能力の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 当グループの構成者はいずれも、前年度から大きな経営状況の変化はなく、安定経営能力に問題はない。</li> </ul>	/	適 不適
<p>▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▼ 各条例の規定に則り、全て適切に対応した。</li> <li>▼ 情報公開請求はなかった。</li> <li>▼ 当公園の管理等に係るオンブズマンの現地調査はなかった。</li> <li>▼ 公園使用者に対する告知として、暴力団活動や暴力団の資金源となる活動に公園を使用できない旨の文書を園内に掲示した。</li> <li>▼ 物品購入や業務の委託等に際して、暴力団員や暴力団関係事業者を相手方としないよう徹底した。</li> </ul>		適 不適

### Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>【ていねプール】</p> <p>▼ 平成28年度は、小中学生及び高齢者が有料化となって4シーズン目となり、「有料化」は定着したと思われる。入込は、7月中は風が強く吹く影響で肌寒さを感じる日が多く前年を下回ったが、8月に入ってから台風の影響で一日中止となったが、その他は晴天で高温の日が続いて集客増となり、トータルでも前年を上回った。増加の要因として、8月の好天により家族連れが多く来場したことが挙げられる。</p>	<p>【ていねプール】</p> <p>▼ プール事故が発生しないように施設の整備・点検・場内外の巡回を強化するとともに、勤務する従業員・アルバイトの教育及び安全監視体制の強化継続を徹底し、屋外型のレジャープールとして来場する全てのお客様に安全で楽しい遊び場所の提供を目指す。</p>
<p>【手稲稲積公園】</p> <p>▼ 園地管理は大会利用やイベント等に合わせ作業計画を立て、ほぼ計画通りに作業を進めることができた。台風や湿雪害の影響で傾斜木や幹裂け、大枝折れ等の被害があったが、速やかに対処することができ、利用者の安全確保、事故防止に努めた結果、大きな事故もなく業務を終えることができた。台風時期や積雪期に備え、適宜枯損木・枝の処理と秋期・冬期の危険枝の剪定・伐採を行っていたため、枝折れ被害などの抑制ができ、安全かつ利用への支障を生ずることなく対応できた。</p> <p>▼ 冬期管理においては、除雪頻度は少ないながらも、除雪ルート拡大により公園利用の利便性、サービスを向上できた。</p> <p>▼ 有料運動施設については、4面テニスコートの改修や10月末の降雪、11月の低温等の影響もあったが、土日祝の大会利用等に柔軟に対応することにより、利用料金収入の大幅な減収には至らなかった。</p> <p>▼ 地域連携事業や活用協議会を通じて、市民や地域関係団体との繋がりをより緊密にすることができた。</p> <p>▼ 自主事業ではイベントの参加者が計画より少なかったが、他の事業で収入をカバーし、利用者の利便の確保と指定管理費への充当ができた。</p>	<p>【手稲稲積公園】</p> <p>▼ 公園内には老齢・大木が多く、札幌市と協議しながら伐採・剪定を実施したところであるが、引き続き樹木管理を重点項目として利用者の安心、安全を第一に無事故での業務を継続し、公園全体での事故防止に努めて管理運営をしていきたい。</p> <p>▼ 園路の除雪について、今後も利用者の利便性と実作業の効率性を調整しながら、更なる冬期の快適利用に努めたい。</p> <p>▼ 地域との連携や市民との協働をさらに進め、地域との関係性をさらに強固なものとし、今後、公園の維持管理・運営に関する課題や、公園を取り巻く地域としての課題などをより深く協議できるようにしたい。</p> <p>▼ 公園管理者のみでの指導では、公園利用のマナー向上対策は困難であるため、公園利用者や地域団体等と協働した取組みにより向上させていきたい。</p> <p>▼ 自主事業については実施時期の検討、広報強化に努め、利用者増につながるものを計画して実施し、それらを通じてサービスの向上を図りながら公益・収益事業活動の工夫や充実化を図り、維持管理費の拡充に充てたい。</p>

<p>【北発寒公園・前田公園】</p> <p>▼ 園地管理は大会利用やイベント等に合わせた作業計画を立て、ほぼ計画通りに作業を進めることができました。台風や湿雪害の影響で傾斜木や幹裂け、大枝折れ等の被害があったが、速やかに対処することができ、利用者の安全確保、事故防止に努めた結果、大きな事故もなく業務を終えることができました。台風時期や積雪期に備え、適宜枯損木・枝の処理と秋期・冬期の危険枝の剪定・伐採を行っていたため、枝折れ被害などの抑制ができ、安全かつ利用への支障を生ずることなく対応できました。</p> <p>▼ 有料施設の利用は前田公園テニスコートの改修や10月末の降雪、11月の低温等の影響もあって、収入は当初目標値をわずかながら下回った。</p> <p>▼ 前田公園まつりや北発寒公園盆踊り等の地域事業への参画協力により、町内会や地域関係団体との繋がりをより緊密にすることができた。</p>	<p>【北発寒公園・前田公園】</p> <p>▼ 公園内には老齢・大木が多く、札幌市と協議しながら伐採・剪定を実施したところであるが、引き続き樹木管理を重点項目として利用者の安心、安全を第一に無事故での業務を継続し、公園全体での事故防止に努めて管理運営をしていきたい。</p> <p>▼ 地域との連携や市民との協働をさらに進め、地域との関係性をさらに強固なものとし、今後、公園の維持管理・運営に関する課題や、公園を取り巻く地域としての課題点などをより深く協議できるようにしたい。</p> <p>▼ 公園管理者のみでの指導では、公園利用のマナー向上対策は困難であるため、公園利用者や地域団体等と協働した取組みにより向上させていきたい。</p>
--	--

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>利用者からのご意見は依然として多いものの、適切に対応され、利用者満足度が高く、適切に管理運営されていたものと評価します。また、適正な安全管理により、事故等の発生もなかった点を評価します。</p> <p>ていねプールだけではなく、公園利用者の満足度向上にも努めていただき、安心安全を前提とした魅力向上により一層ご尽力ください。</p>	<p>上記の所管局評価を参照してください。</p>